

内閣府副大臣
衆議院議員

信頼と絆 私はブレない。

討議資料

田中

りょうせい
良生

国政ニュース 2018
陽春特別号 vol.92

内閣府副大臣拝命！



facebook

「田中 良生」

twitter

@Tanaka_Ryosei

blog.tanaka-ryosei.com

毎日更新中！

TANAKA RYOSEI OFFICIAL

SITE

内閣府副大臣拝命！ 関係省庁の司令塔を務める！



衆議院・北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会にて担当副大臣として答弁。



B/Sフジ「プライムニュース」に生出演

急遽、1月29日付で内閣府副大臣を拝命してから早くも3か月が経とうとしています。

前任者の辞任に伴う急な副大臣就任となりましたが、緊張感をもって職務にあたり、国家・国民のために働いております。

私が副大臣を務める内閣府は、平成13年の中央省庁再編の目玉として誕生した比較的新しい官庁です。各省庁の縦割りを排し、総理のリーダーシップを強化するのが、内閣府を設置した目的です。関係省庁にまたがる重要課題について、関係省庁の司令塔として総理・官邸を直接支えていきます。

内閣府には3人の副大臣がありますが、私の担当分野は非常に幅広いものです。総理からの指示書には25もの職務が記載されていますが、ここでは主な課題のみご紹介いたします。

一つ目が「子ども・子育て」分野です。この分野は厚生労働省や文部科学省のイメージが強いですが、実は平成25年4月から内閣府が制度や予算の大枠を統括し、全体調整をするようになりました。先の衆院選で与党は「全世代型社会保障への転換」「子育て環境の整備」を訴えましたが、そのための全体予算の確保も内閣府の役割です。着任早々、関連法案の国会提出・法案審議が待ち受けています。また、待機児童解消に不可欠な「保育士の処遇改善」や「企業主導型保育所の充実」も、内閣府が財務省等と折衝して勝ち取っていきます。

二つ目が「規制改革」の分野です。各制度所管省庁は、ややもすると既存の法体系を守ることにとらわれがちで、「縦割り行政」「許認可行政」によって、新たなサービスの誕生を妨げかねない側面があります。そこで内閣府では、国民目線に立って、各規制の必要性を精査し、関係省庁と議論して、よりよい制度へと改革していきます。今国会には「サンドボックス制度」を創設する法案を提出予定です。この法律ができれば、既存の規制にとらわれることなく、企業が革新的なサービスやビジネスモデルにチャレンジできる環境が整備されます。ドローンや自動運転といった先進的な技術の研究・普及が促進されると期待しています。

三つ目の課題が「地方創生」です。我が国の人口減少が急速に進む中で、地方創生はまったなしの課題です。商店街の活性化、買い物難民の対策等、頑張る地方を応援していきます。

この他にも、女性活躍、拉致問題、地方分権、行政改革、公文書管理、休眠預金の活用など、様々な分野を担当しています。内閣府での担当分野についても、そうでない分野についても、皆様のご要望・ご意見をお寄せ下さい。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

凛とした日本へ ‘信頼と絆’ を信条に、
ブレることなく、国家国民のために！

満員御礼！ 田中良生新春の集い！



地元活動 写真館

地元活動写真の一部をご紹介します♪ 国家国民のため、地域のため、働いて参ります。



南区「御蔵山観音節分祭」



桜区「土合地区新春懇談会」



戸田市「消防出初式」



蕨市「地域女性連絡協議会新年会」



川口市「芝樋ノ爪新年会」

国会見学ツアー 常時募集中です！ご希望の方は事務所にご連絡ください！



官邸雑壇にて記念撮影



絢爛豪華な赤坂迎賓館



テレビ中継する第一委員室



絢爛たる議長応接室

< 選挙区事務所 > 〒336-0018 埼玉県さいたま市南区南本町 1-14-5 Tel 048-844-3131 FAX 048-844-3140

< 後援会事務所 > 〒335-0004 埼玉県蕨市中央 6-3-3 Tel 048-444-7400 FAX 048-444-7401

< 国会事務所 > 〒100-8982 東京都千代田区永田町 2-1-2 521 Tel 03-3508-7058 FAX 03-3508-3858